

令和4年度

# プレカット工場実態調査結果

令和5年11月

北海道水産林務部林務局林業木材課

**【調査対象】**

毎年3月末現在で、在来軸組工法における柱・梁・桁等の仕口・継手などの加工を機械で行った部材(プレカット部材)の生産施設を保有している工場

**1 生産実績**

- 本調査は、令和4年度末現在で北海道が把握している27工場を対象に行いました。
- 令和4年度のプレカット部材生産実績は、住宅で9,326棟(10,045戸)、非住宅で1,064棟、合計10,390棟で、前年度(R3実績:11,712棟)より1,322棟減少しました。
- 延べ坪数では、住宅で365,024坪、非住宅で55,659坪、合計420,683坪で、前年度(R3実績:484,740坪)より64,057坪減少しました。
- 令和4年度の道内木造住宅着工戸数のうち、在来工法によるものは10,629戸で、プレカット部材の生産実績はその94.5%に当たります。

表1-1 プレカット部材生産実績の推移

(単位:棟、坪)

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
棟数 (A)	11,319	10,237	10,481	11,468	11,106	11,705	11,549	11,495	11,712	10,390
延べ坪数 (B)	473,831	433,595	455,294	495,266	508,549	486,067	494,379	463,657	484,740	420,683
1棟当たりの建坪数 (B/A)	41.9	42.4	43.4	43.2	45.8	41.5	42.8	40.3	41.4	40.5

表1-2 プレカット部材生産実績(棟数・坪数)別工場数

(単位:棟)

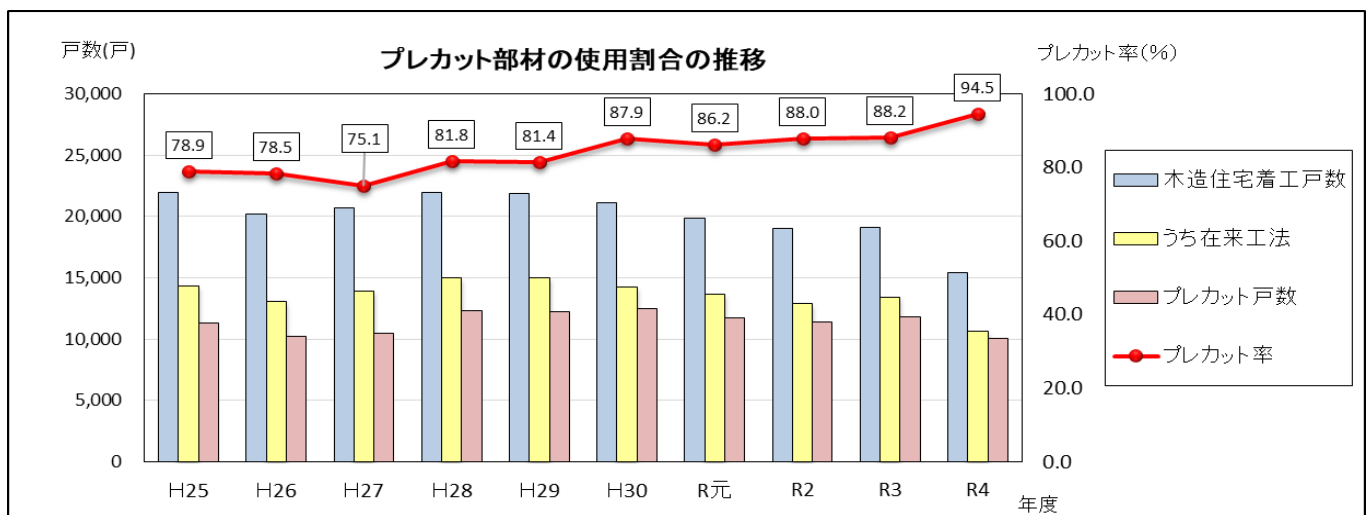
棟数区分	生産実績 (棟数)						計
	0~100	101~200	201~300	301~400	401~500	501~	
工場数	7	3	2	5	3	7	27

表1-3 道内木造住宅着工戸数に占めるプレカット部材の使用割合

(単位:戸、%)

区分 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
木造住宅着工戸数 (A)	21,962	20,166	20,699	21,943	21,885	21,114	19,826	19,033	19,096	15,461
うち在来工法 (B)	14,344	13,043	13,940	15,032	14,993	14,245	13,625	12,910	13,396	10,629
プレカット戸数 (C)	11,319	10,237	10,466	12,300	12,199	12,523	11,738	11,360	11,821	10,045
プレカット率 (C/B)	78.9	78.5	75.1	81.8	81.4	87.9	86.2	88.0	88.2	94.5

※ プレカット戸数は、平成27年度までは棟数として調査。



## 2 原材料使用量

- 令和4年度は、239,042m<sup>3</sup>の原材料を使用しており、そのうち道産木材は、61,128m<sup>3</sup>(25.6%)です。
- 原材料の形態別では、集成材(輸入材)が79,065m<sup>3</sup>と最も多く、次いで製材(輸入材)が75,588m<sup>3</sup>、製材(国産材)が39,022m<sup>3</sup>となっています。
- 1棟当たりの原材料使用量は国産材・輸入材合わせて約23.0m<sup>3</sup>で、1坪当たりは約0.6m<sup>3</sup>となります。
- 原材料の乾燥比率は、製材(国産材)が82.7%、製材(輸入材)が85.9%となっています。

表2-1 年度別原材料(国産材・輸入材)使用量

(単位:m<sup>3</sup>、%)

年度	区分	製材		集成材				その他				合計	1棟当たりの原材料使用量		
		国産材	比率	輸入材	比率	国産材	比率	輸入材	比率	国産材	比率			輸入材	比率
H25		50,145	18.2	94,087	34.1	23,007	8.3	82,978	30.1	17,119	6.2	8,267	3.0	275,603	24.6
	うち道産木材	43,739	15.9			19,754	7.2			8,456	3.1			71,949	
H26		43,828	17.2	92,213	36.1	20,888	8.2	74,228	29.1	15,816	6.2	8,141	3.2	255,114	24.9
	うち道産木材	42,982	16.8			19,016	7.5			13,185	5.2			75,183	
H27		42,646	15.9	96,011	35.9	24,692	9.2	78,251	29.3	18,536	6.9	7,438	2.8	267,574	25.5
	うち道産木材	41,211	15.4			15,501	5.8			14,565	5.4			71,277	
H28		37,165	13.2	89,143	31.6	23,934	8.5	97,565	34.5	17,492	6.2	17,145	6.1	282,444	24.6
	うち道産木材	36,377	12.9			14,254	5.0			11,248	4.0			61,879	
H29		34,105	12.5	87,291	32.0	31,094	11.4	88,829	32.6	18,900	6.9	12,536	4.6	272,755	24.6
	うち道産木材	31,415	11.5			18,695	6.9			10,312	3.8			60,422	
H30		36,242	14.0	84,959	32.7	25,841	10.0	82,977	32.0	22,318	8.6	7,162	2.8	259,499	22.2
	うち道産木材	32,801	12.6			16,285	6.3			12,488	4.8			61,574	
R元		34,580	13.3	83,161	32.1	27,786	10.7	85,472	33.0	22,309	8.6	6,011	2.3	259,319	22.5
	うち道産木材	33,291	12.8			18,043	7.0			11,670	4.5			63,004	
R2		36,264	13.9	79,648	30.5	22,759	8.7	92,575	35.5	22,405	8.6	7,176	2.8	260,827	22.7
	うち道産木材	32,186	12.3			14,222	5.5			10,549	4.0			56,957	
R3		43,127	15.7	79,901	29.1	30,173	11.0	92,039	33.5	26,521	9.7	2,868	1.0	274,629	23.4
	うち道産木材	39,709	14.5			19,614	7.1			11,225	4.1			70,548	
R4		39,022	16.3	75,588	31.6	22,523	9.4	79,065	33.1	21,168	8.9	1,676	0.7	239,042	23.0
	うち道産木材	37,361	15.6			14,266	6.0			9,501	4.0			61,128	

※1 「その他」は、合板、OSB等。

表2-2 原材料の産地区分

(単位:m<sup>3</sup>、%)

区分	製材	集成材	その他	合計	比率
国産材	39,022	22,523	21,168	82,713	34.6
うち道産木材	37,361	14,266	9,501	61,128	25.6
輸入材	75,588	79,065	1,676	156,329	65.4
合計	114,610	101,588	22,844	239,042	100.0

表2-3 原材料の乾燥状況

(単位:m<sup>3</sup>、%)

区分	原材料消費量	うち乾燥材	乾燥方法			乾燥比率	
			自社で乾燥	委託乾燥	乾燥材購入		
製材	国産材	39,022	32,264	3 工場	1 工場	18 工場	82.7
	輸入材	75,588	64,928	-	-	23 工場	85.9
集成材	国産材	22,523	22,523				100.0
	輸入材	79,065	79,065				100.0
その他	国産材	21,168	21,168				100.0
	輸入材	1,676	1,676				100.0
合計	239,042	221,624	-	-	-	-	

※ 「乾燥方法」については複数回答。

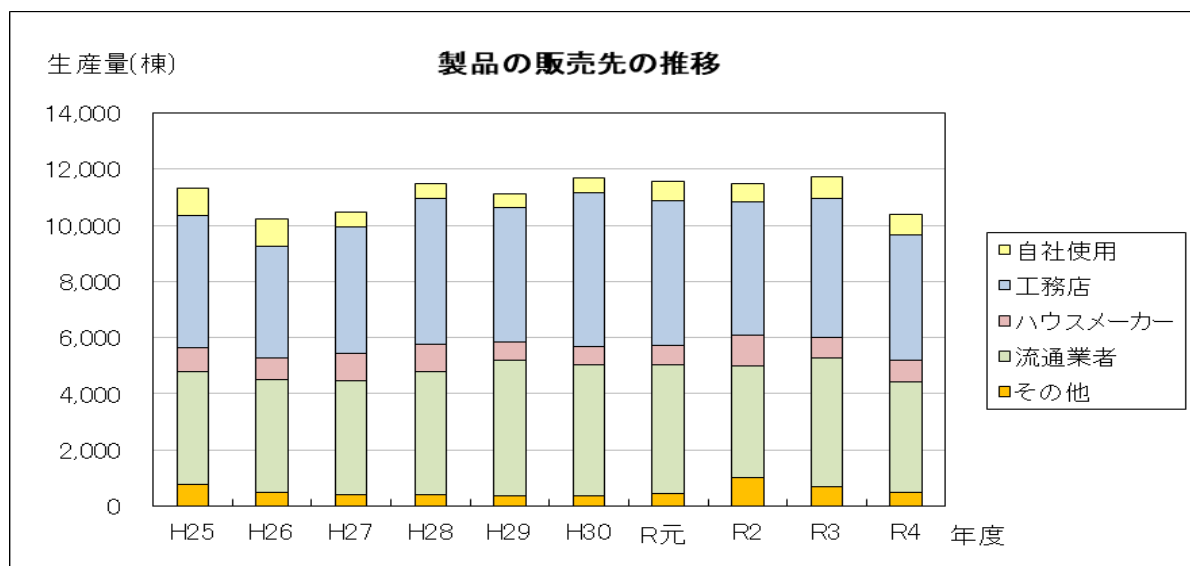
### 3 製品の販売先

- 令和4年度の製品の販売先は、工務店向けが4,481棟(43.1%)と最も多く、次いで流通業者向けが3,930棟(37.8%)となっています。

表3 年度別製品の販売先

(単位:棟、%)

年度	区分	自社使用	工務店	ハウスメーカー	流通業者	その他	合計
H25	棟数	988	4,704	835	4,027	765	11,319
	比率	8.7	41.6	7.4	35.6	6.8	100.0
H26	棟数	970	3,984	781	4,027	475	10,237
	比率	9.5	38.9	7.6	39.3	4.6	100.0
H27	棟数	523	4,503	991	4,054	410	10,481
	比率	5.0	43.0	9.5	38.7	4.0	100.0
H28	棟数	518	5,195	971	4,358	426	11,468
	比率	4.5	45.3	8.4	38.0	3.7	100.0
H29	棟数	468	4,809	630	4,821	378	11,106
	比率	4.2	43.3	5.7	43.4	3.4	100.0
H30	棟数	547	5,467	638	4,680	373	11,705
	比率	4.7	46.7	5.5	40.0	3.2	100.0
R元	棟数	657	5,182	677	4,602	431	11,549
	比率	5.7	44.9	5.9	39.8	3.7	100.0
R2	棟数	664	4,726	1,093	4,009	1,003	11,495
	比率	5.8	41.1	9.5	34.9	8.7	100.0
R3	棟数	764	4,923	761	4,582	682	11,712
	比率	6.5	42.0	6.5	39.1	5.8	100.0
R4	棟数	718	4,481	778	3,930	483	10,390
	比率	6.9	43.1	7.5	37.8	4.6	100.0



## 参 考

### ○従業員数

- 1工場当たりの従業員数は、31人以上が最も多く、平均26.2人でした。

表4 従業員規模別工場数

(単位:人)

区 分	従 業 員 規 模							1工場当たり 平均従業員数	
	1～5	6～10	11～15	16～20	21～25	26～30	31～		計
工 場 数	3	6	3	2	2	3	8	27	26.2

### ○業務内容

- プレカット加工のみを行っている工場が14工場(51.9%)と最も多く、次いでプレカット加工と製材を行っている工場が5工場(18.5%)、プレカット加工と建築を行っている工場が2工場(7.4%)となっています。

表5 業務内容別工場数

(単位:%)

区 分	プレカットのみ	プレ+製材	プレ+建築	プレ+建築+製材	プレ+その他	合 計
工場数	14	5	2	1	5	27
比 率	51.9	18.5	7.4	3.7	18.5	100.0